

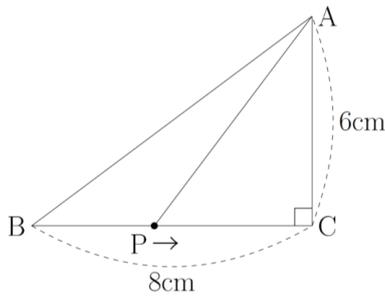
## 1次関数の活用(2)

### 1次関数と図形

- 1次関数  $y=ax+b$  は  $x$  に比例する項と定数項で構成
- $x$  の係数  $a$  と定数項  $b$  を求め、1次関数の式を得る
- **2つの数量** について、**変化の割合が一定である問題** を扱うことができる

$$y = ax + b$$

<例> 図の三角形 ABC は  $\angle C = 90^\circ$ 、 $BC = 8\text{cm}$ 、 $CA = 6\text{cm}$  である。  
 点 P は点 B を出発して辺 BC、CA 上を点 A まで毎秒  $2\text{cm}$  の速さで移動する。  
 点 P が点 B を出発してから  $x$  秒後の  $\triangle ABP$  の面積を  $y\text{cm}^2$  とする。



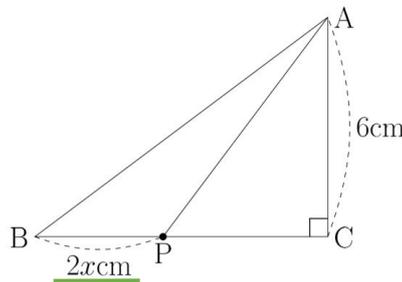
$x$  で表せる  
長さに注目



<点Pが辺BC上>

$$y = 6x$$

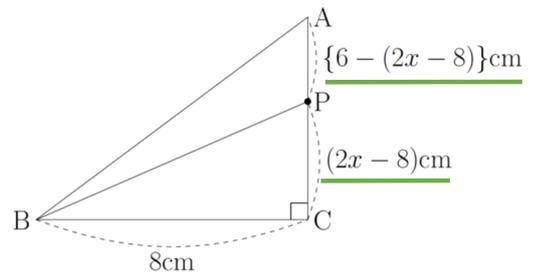
$$(0 \leq x \leq 4)$$



<点Pが辺CA上>

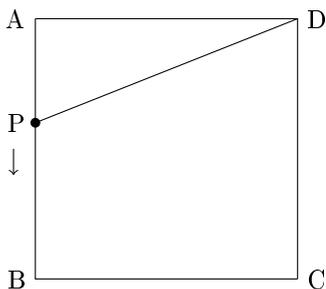
$$y = -8x + 56$$

$$(4 \leq x \leq 7)$$



### <確認問題>

図は正方形 ABCD であり、  
 1 辺の長さは  $12\text{cm}$  である。  
 点 P は点 A を出発し、  
 辺 AB、BC、CD 上を  
 点 D まで毎秒  $3\text{cm}$  の速さで動く。  
 点 P が点 A を出発してから  $x$  秒後の  
 $\triangle ADP$  の面積を  $y\text{cm}^2$  とする。



(1)

点 P が辺 AB 上にあるとき、  
 $y$  を  $x$  の式で表せ。  
 また、 $x$  の変域を求めよ。

(2)

点 P が辺 CD 上にあるとき、  
 $y$  を  $x$  の式で表せ。  
 また、 $x$  の変域を求めよ。

## 1次関数の活用(2)

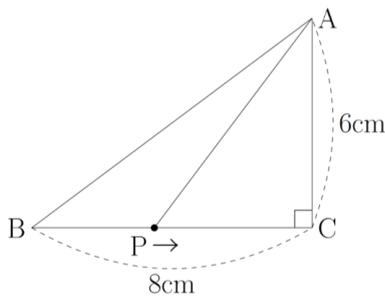
### 1次関数と図形

- 1次関数  $y=ax+b$  は  $x$  に比例する項と定数項で構成
- $x$  の係数  $a$  と定数項  $b$  を求め、1次関数の式を得る

$$y = ax + b$$

- **2つの数量** について、**変化の割合が一定である問題** を扱うことができる

<例> 図の三角形 ABC は  $\angle C = 90^\circ$ 、 $BC = 8\text{cm}$ 、 $CA = 6\text{cm}$  である。  
 点 P は点 B を出発して辺 BC、CA 上を点 A まで毎秒  $2\text{cm}$  の速さで移動する。  
 点 P が点 B を出発してから  $x$  秒後の  $\triangle ABP$  の面積を  $y\text{cm}^2$  とする。



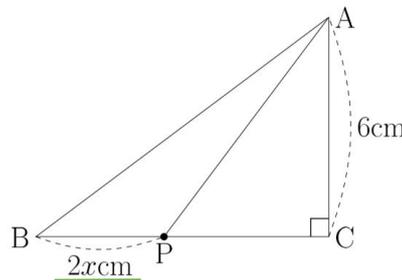
$x$  で表せる  
長さに注目



<点Pが辺BC上>

$$y = 6x$$

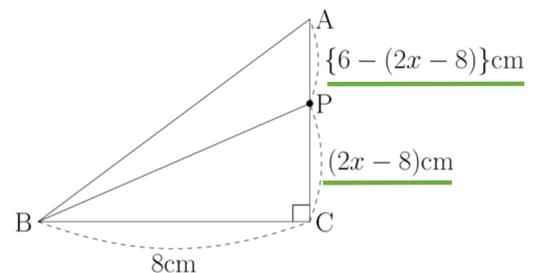
$$(0 \leq x \leq 4)$$



<点Pが辺CA上>

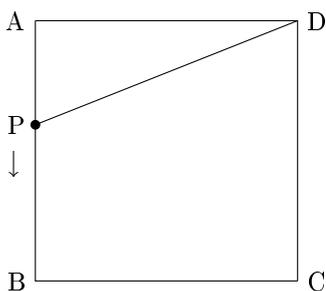
$$y = -8x + 56$$

$$(4 \leq x \leq 7)$$



### <確認問題>

図は正方形 ABCD であり、  
 1 辺の長さは  $12\text{cm}$  である。  
 点 P は点 A を出発し、  
 辺 AB、BC、CD 上を  
 点 D まで毎秒  $3\text{cm}$  の速さで動く。  
 点 P が点 A を出発してから  $x$  秒後の  
 $\triangle ADP$  の面積を  $y\text{cm}^2$  とする。



(1)  
 点 P が辺 AB 上にあるとき、  
 $y$  を  $x$  の式で表せ。  
 また、 $x$  の変域を求めよ。

(2)  
 点 P が辺 CD 上にあるとき、  
 $y$  を  $x$  の式で表せ。  
 また、 $x$  の変域を求めよ。

(1)  
 点 P が点 A を出発し、  
 辺 AB 上を移動して点 B に到達するのは、  
 $AB = 12\text{cm}$ 、点 P の速さが毎秒  $3\text{cm}$  より、  
 $12 \div 3 = 4$   
 したがって  $x$  の変域は  $0 \leq x \leq 4$   
 $x$  秒後では  $AP = 3 \times x = 3x$  より、  
 $y = \frac{1}{2} \times 12 \times 3x = 18x$   
 $y = 18x, \quad 0 \leq x \leq 4$

(2)  
 点 P が点 A を出発し、  
 辺 AB、BC 上を移動して点 C に到達するのは、  
 $AB = BC = 12\text{cm}$ 、点 P の速さが毎秒  $3\text{cm}$  より、  
 $(12 + 12) \div 3 = 8$   
 同様に、点 A が点 D に到達するのは、  
 $(12 + 12 + 12) \div 3 = 12$   
 したがって  $x$  の変域は  $8 \leq x \leq 12$   
 $x$  秒後では、  
 $CP = 3 \times (x - 8) = 3x - 24$   
 $DP = 12 - (3x - 24) = -3x + 36$   
 $y = \frac{1}{2} \times 12 \times (-3x + 36) = -18x + 216$   
 $y = -18x + 216, \quad 8 \leq x \leq 12$